

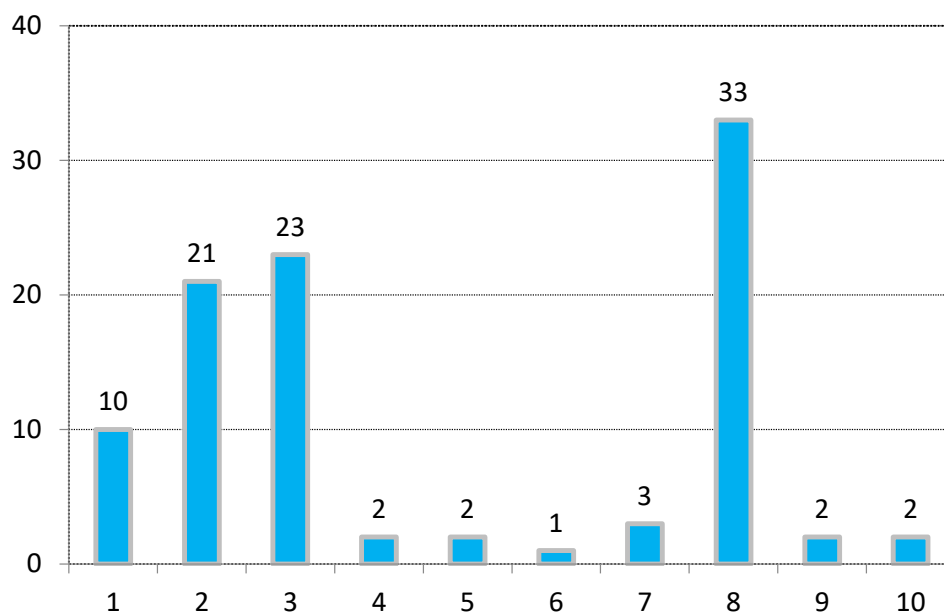
2020年度 Advanced COSA (1) アンケート

[1] 回答者数

MC1	90
MC2	5
DC1	3
DC2	0
DC3	0
DC4以上	0
PD	0
その他/教員など	1
未回答	0
計	99

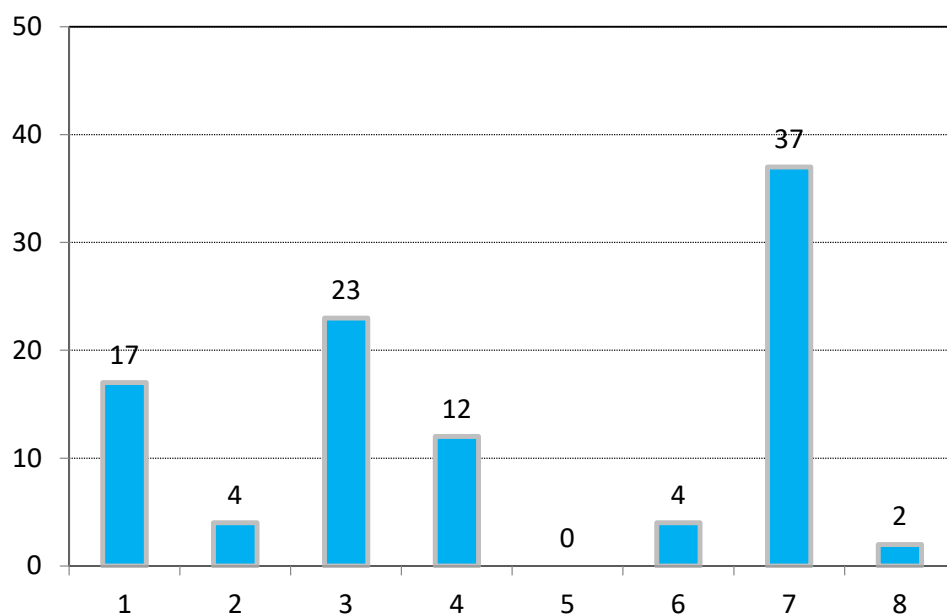
[2] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学 2.生命科学 3.農学/国際食資源学 4.工学/医理工学 5.環境科学
6.情報科学 7.総合化学 8.水産科学 9.医学 10.その他



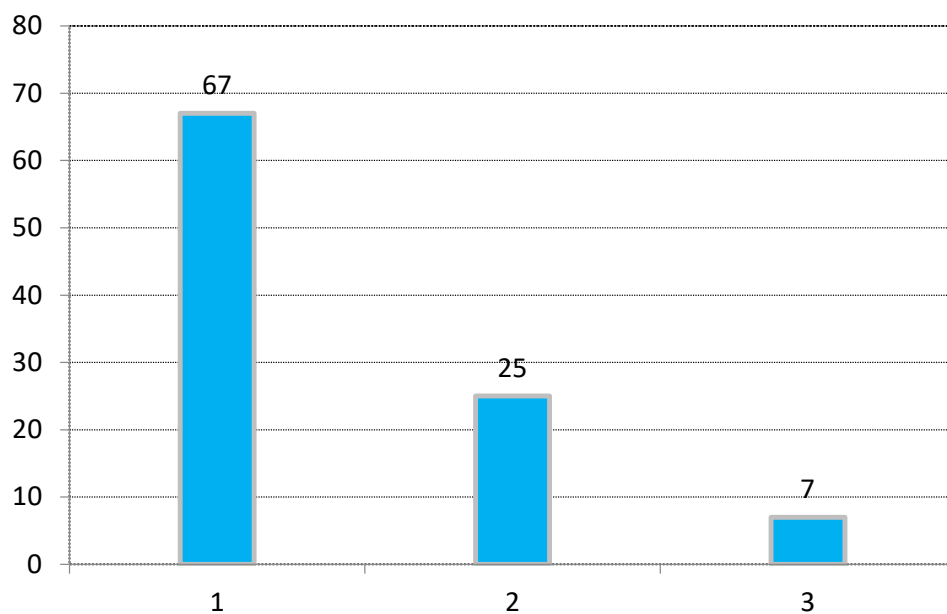
[3] あなたの出身学部を教えてください

1.理学部 2.工学部 3.農学部 4.薬学部 5.獣医学部 6.医・歯学部 7.水産学部 8.その他



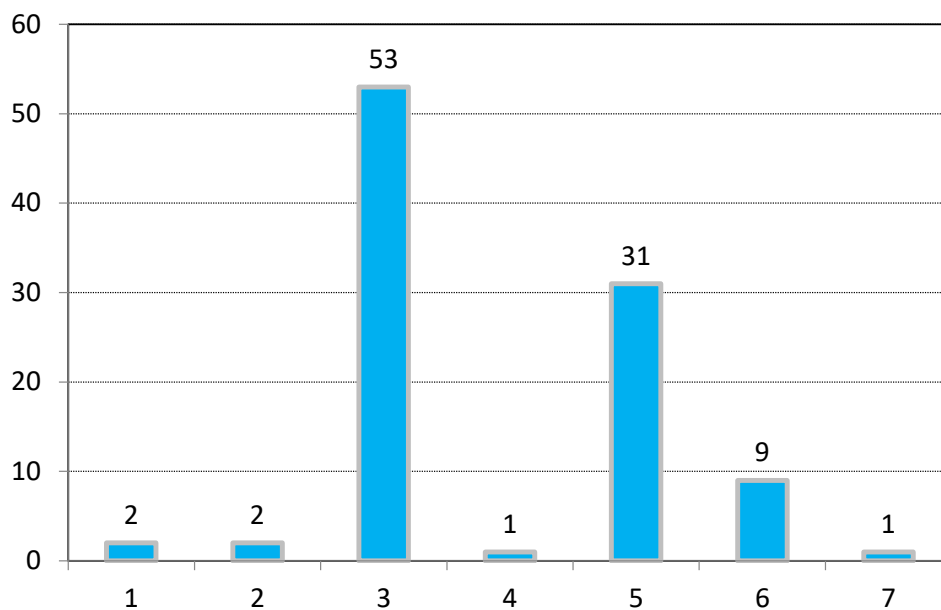
[4] 人材育成本部主催のセミナー等受講は初めてですか？

1.初めて 2.2回目 3.3回以上



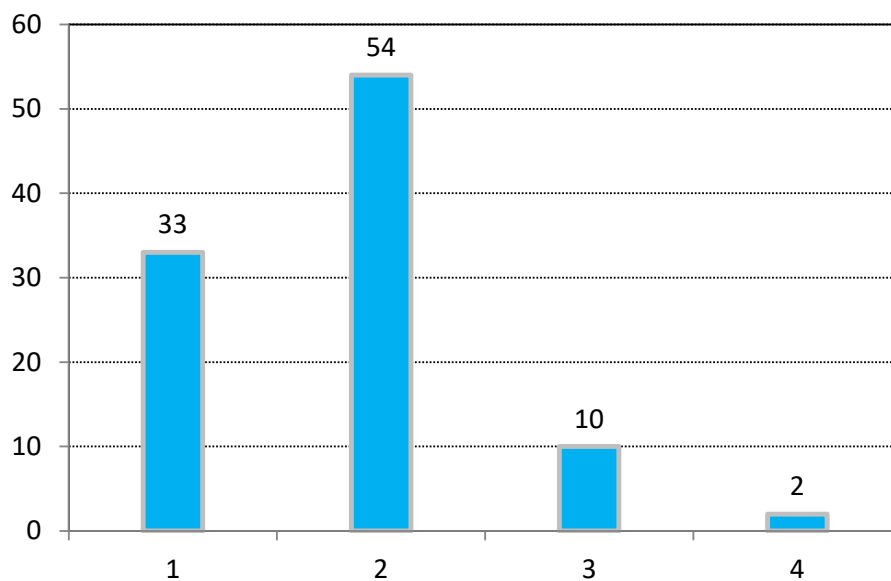
[5] どのような分野への就職を希望しますか？

- 1.大学教員 2.国立研究所/試験所 3.企業研究開発部門 4.中学・高校教員 5.その他
6.今は考えていない 7.その他



[6] どのような分野の企業に就職したいですか？

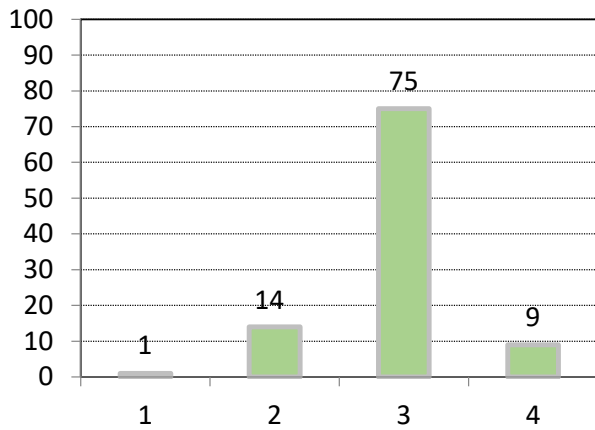
- 1.専門にマッチした企業 2.どこでも特に拘らない 3.専門とは異分野の企業 4.企業就職は考えていない



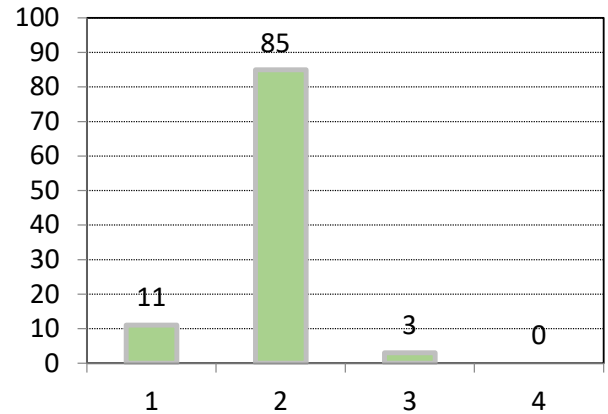
[7]企業の研究開発についてあなたはどの程度理解していますか？

- 1.具体的によく理解している 2.ある程度理解している 3.あまりよく理解していない 4.全く理解していない

<受講前>

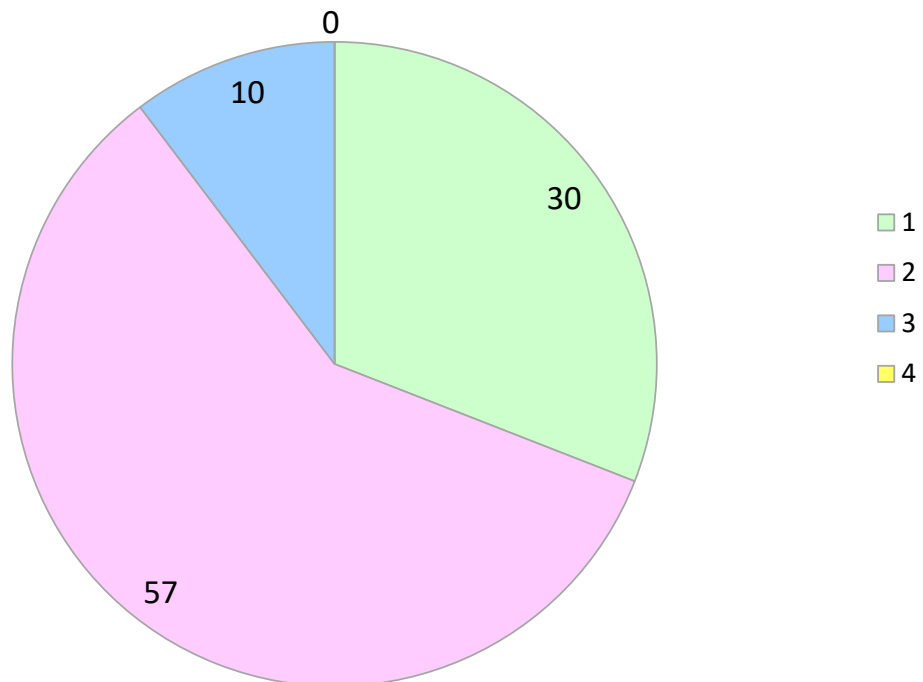


<受講後>



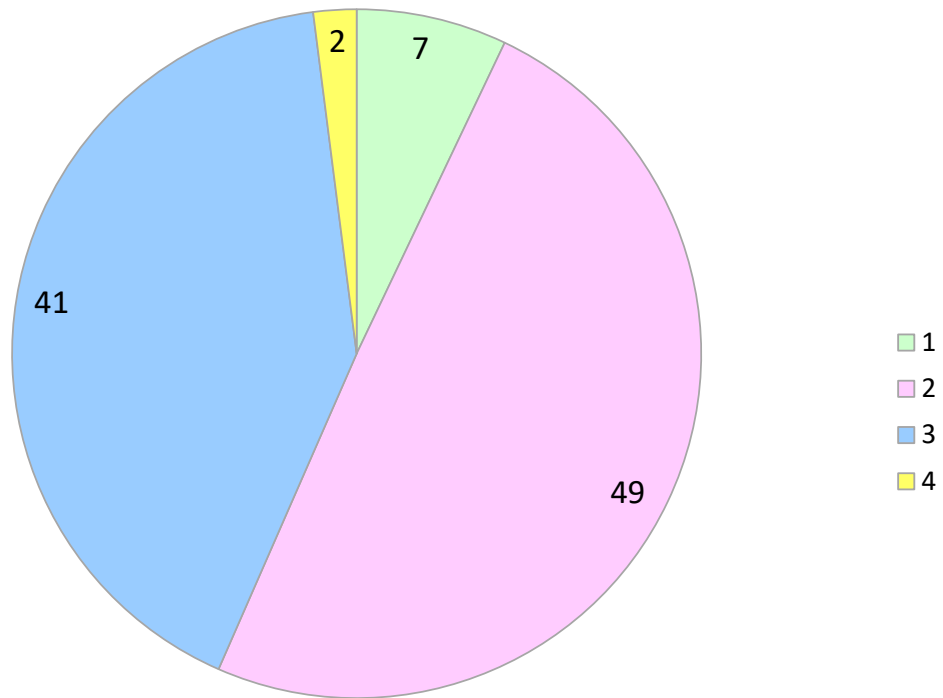
[8] 企業での研究開発業務についてある程度以上理解したあなたはそこに魅力を感じましたか？

- 1.大変興味深くおもしろい 2.ある程度は興味を感じた 3.あまり興味がわかなかった
4.全く興味がわかなかった



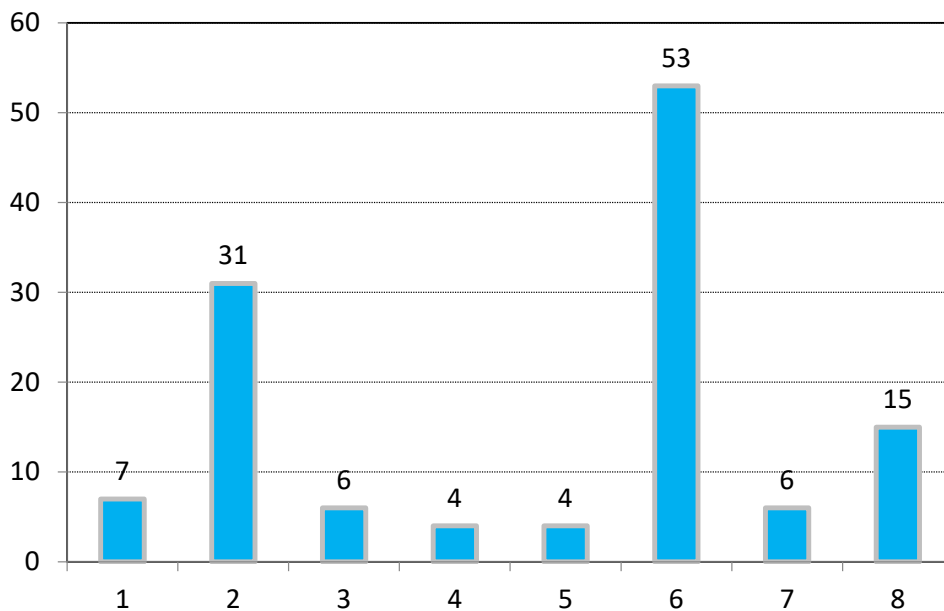
[9] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？

- 1.あくまで自分の専門分野
- 2.科学技術分野なら何でも
- 3.事業やスタッフでもOK
- 4.科学技術系以外の業務を



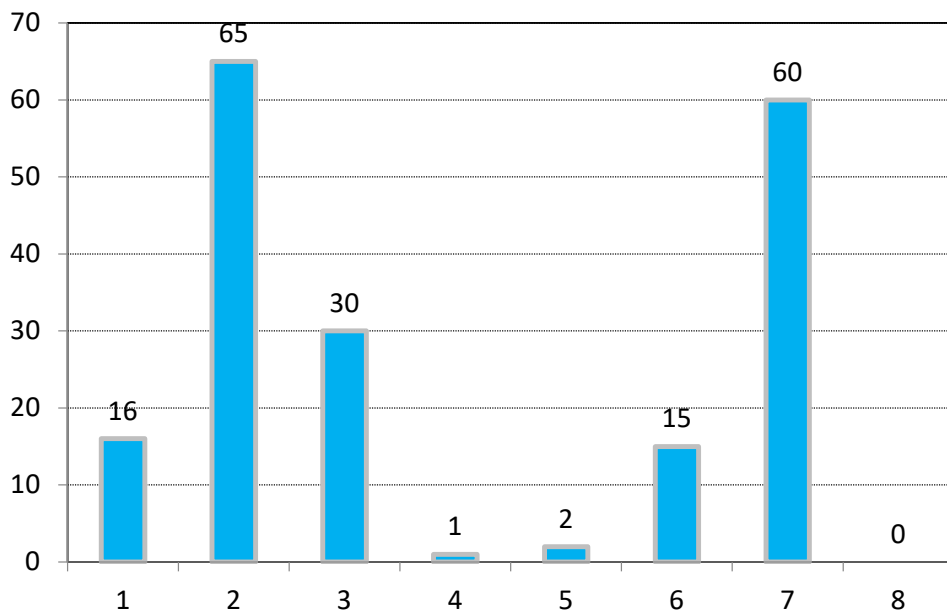
[10] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？

- 1.教員からの情報
- 2.友人/知人情報
- 3.S-cubicのホームページ
- 4.S-cubicからのメール
- 5.掲示板ポスター/ちらし
- 6.シラバス
- 7.大学院入学式ガイダンス
- 8.他の講義での紹介



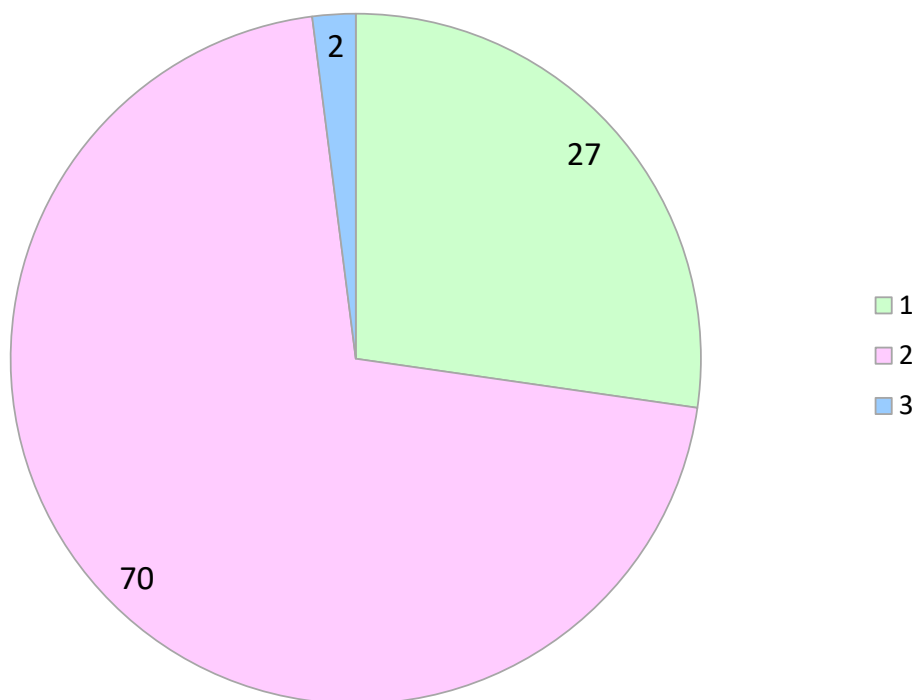
[11] A-COSAに参加の理由は？

- 1.興味ある企業が参加していた 2.企業の研究開発を知りたい 3.企業の人事制度や勤務実態を知りたい
4.講師の先生と意見交換したい 5.教員の勧め 6.友人/知人の勧め 7.単位が欲しい 8.その他



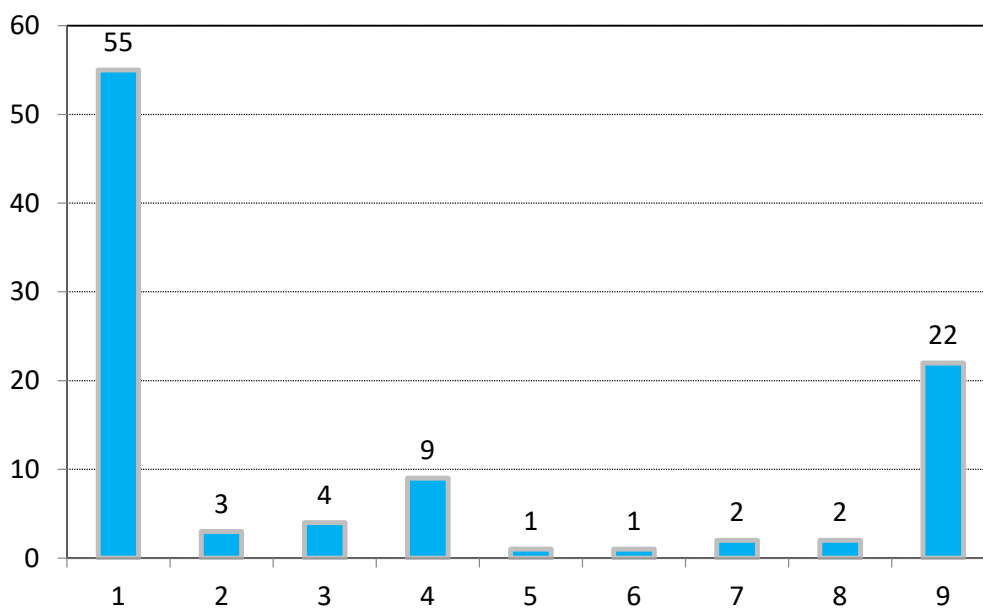
[12] A-COSAにまた参加したい？

- 1.是非参加したいと思う 2.テーマ次第で参加する 3.もう参加しないと思う



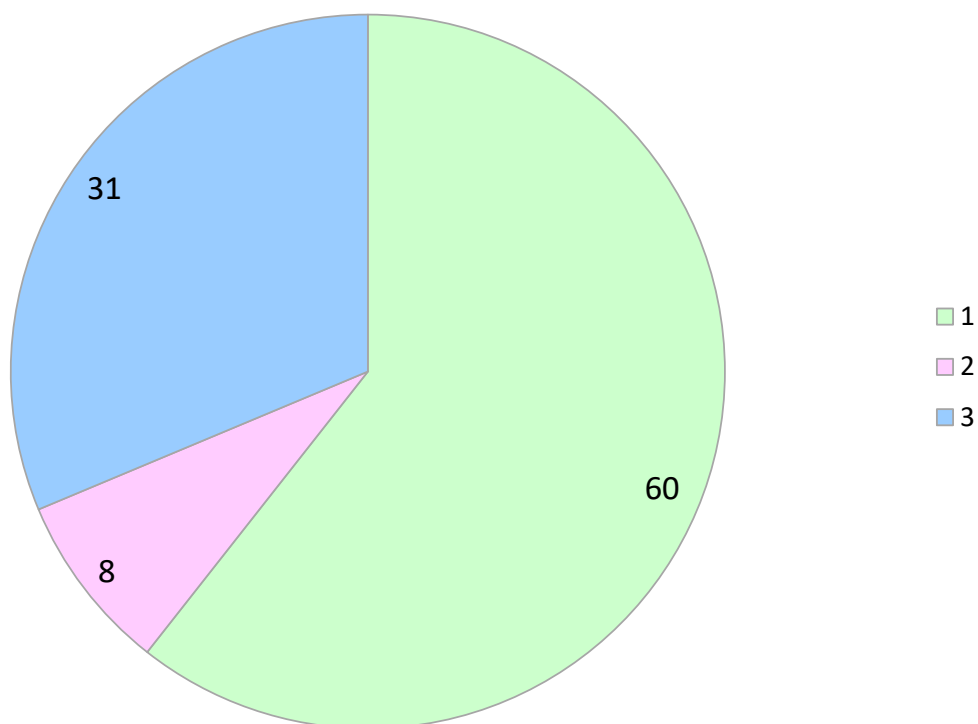
[13] あなたの研究の科学技術分野を教えてください

- 1.ライフサイエンス 2.情報通信 3.環境 4.ナノ・材料 5.エネルギー 6.製造技術 7.社会基盤
8.フロンティア 9.その他



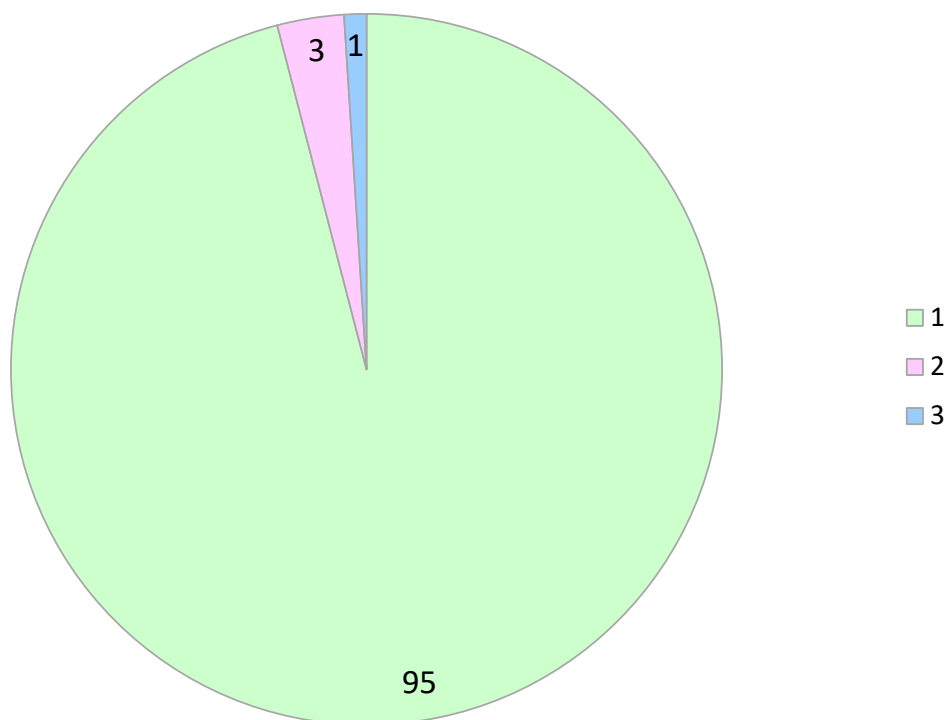
[14]あなたは研究の専門分野以外に社会で活躍できる(自己アピールができる)能力はあると思いますか？

- 1.はい 2.いいえ 3.わからない



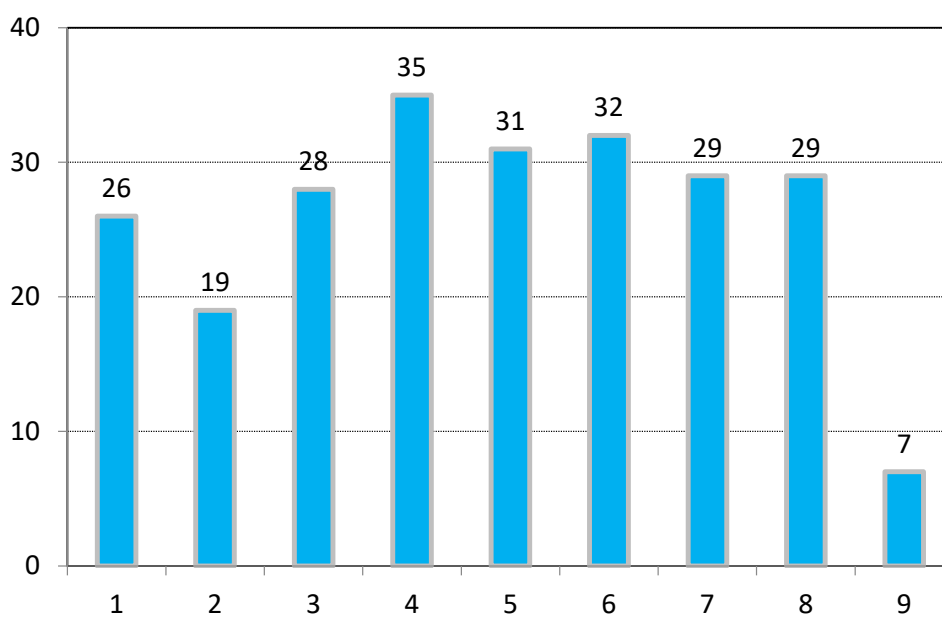
[15]あなたは今後、社会で活躍できる能力を伸ばしたいと思いますか？

1.はい 2.いいえ 3.わからない



[16]研究以外の業界／業務では、どのような分野の講師のお話を聞きたいですか？

1.知的財産 2.マスコミ 3.商社関係 4.公的機関 5.医療関係 6.環境関係 7.コンサル 8.ベンチャー 9.その他



[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

1	企業では幅広く色々なスキルを身に着けるために、色々なプロジェクトに参加したり、部署を転々としたりする点が、スペシャリストを育成するアカデミックとの違いだと感じた。
2	様々な立場の人からの意見が聞けてよかった。
3	講師の方々の職場のリアルな声を聞けて良かったです。
4	就活がうまくいかず、モチベーションの低い状態で博士課程に進学したのち、自分のやりたいことが見つかるのは、当人からしたら成功体験の一つかもしれないが、その周りにいた人達のことを思うと胸が痛くなった。
5	メタジェン・伊藤さんの腸内細菌の研究が私の研究と似ており、非常に興味深かったです。各講師の方々のキャリア、大学と企業の研究の違いなどを詳しく知ることができ、大変参考になりましたし、視野が広がった気がしました。
6	普段あまり聞くことができない企業の勤務体制なども聞くことができ、とても参考になった。研究職という、朝から晩まで仕事中心の生活を送っているイメージがあったが、フレックスタイム制の実施や、残業0を目標に掲げるなど働き方改革が行われているように感じた。博士は就職しにくいという印象を抱いていたが、博士からの就職だからこそその利点も聞くことができ大変参考になった。
7	5名の講師のキャリアから、大学での研究内容と違う分野の研究を企業で担当する可能性があることを学びました。
8	当たり前ですが自分が実験で使った手法などが実際に企業でも使われているのだなと感じました。また、自分の研究内容は基礎研究で、企業での研究に直接活かすことは難しいなと感じていましたが仕事内容と学生時代の研究内容が一致しない人もそれなりにいると知って安心した。
9	”企業の研究”がどのようなものか、あまり想像ができていませんでしたが、学生時代の話と実際の職業の比較を答えていただく中で分野は選考に関わるが、職業が定まるわけではないことを感じました。若い人と中堅の社会人の「仕事への最初の立ち向かい方」が違うような印象を受けました。特に、今回公演していただいた5名の中では、就職環境・社会の変化等があるのでしょうか、若い人のほうが「自分」を活かしたような仕事・働き方をしている(しようとしている)印象を持ちました。また、このようなイベントに「ベンチャー」が参加するイメージがなかったためとても新鮮で、大きく見た異業界のあり方なども学ぶことが出来ました。
10	現在の研究と関係がない研究をする人も少なくない。人によって就職後のキャリアは大きく異なる。
11	クラシエの医薬品にお世話になることが多いので、研究所長の話聞けるのは興味深いと思った。

[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

12	講演して下さったどの企業も時代や消費者のニーズから商品開発を行っていると感じました。知的好奇心や、探求心ベースの大学での研究とは異なり、消費者ベースで企業では研究が行われていることが印象に残りました。
13	特に、クラシエ製薬の方のお話は今後研究開発を目指していく上でどのような心持ちで現在の研究活動に向き合っていくべきか参考になった。
14	専門とは違うことや、これまでしたことのない経験が合わさることで、新たな発想が得られるという話が参考になった。
15	各企業の方々が自身の学生時代の生活や就活における当時の考え方を話して下さったのが良かった。
16	企業研究と学術研究の意識の違いが分かり、大変参考になった。 若手と管理職で（年代の差という意味でも）考え方や見方が違っていたのが印象深かった。
17	どの講師の方も率直にお話をされていた印象があり、通常の企業説明会などとは違った生の声を聞くことができてよかった。
18	開発についてなかなか知る機会がなく、良いセミナーだった。まだ博士課程進学後の進路に不安がある人が多いと思うので、こういったセミナーが増えたらいいと思う。
19	自分のキャリアを形成する上で様々な道のりがあると感じた。
20	博士課程への進学は、研究が大好きで学部または修士学生のうちからアカデミアでの活躍を目指している人なのだろうというイメージが強かったのですが、意外と進学しようか迷ったり、就職以外の選択肢として博士課程への進学を選んだ方もいるということを知れたことが参考になりました。
21	企業では、一つのことではなく、様々な分野を経験することになるというのを講師の方のキャリアを通して実感しました。勉強になりました。
22	企業での研究開発職というのがどのようなものか全くイメージできていなかったもので、様々な分野の企業研究経験を拝聴できてよかった。また自分は研究者に不適な人間（研究姿勢や熱意、要領など）だという、周囲への劣等感のようなものが大きいのだが、今立派に研究者として働いている方々も学生の時はいろいろな壁にぶつかり悩まれたという話を聞いて励みになった。
23	講師によって方向性は色々だが、企業に入ってから多くの試行錯誤を経験していると感じました。専門知識に関する努力はもちろん、他分野との違いを受容し素直に吸収する精神性が必要であると講演を聞いて感じました。
24	先輩方の就活についてが参考になりました
25	講師全員について大学の研究内容と企業での研究内容が異なっていたこと。専門分野に直結する研究に企業で携わることは想像以上に少ないと実感した。

[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

26	今回のお話を聞いて今後のキャリアを考える上で自分が今何をすべきか、そして将来的に何をしていけば良いかが分かりました。
27	企業の方のキャリアにおける失敗や思い通りに行かなかった経験はあまり聞く機会がないので、印象に残りました。
28	若い世代の講師による講演の中で玉置さんの大学時代の生活と意識していたことは今後の自身の大学院生活を過ごしていく中で参考になる部分があった。特にラクができることは積極的にラクをするという考え方は大切にしていきたいと思った。
29	いつも企業の方のお話はある程度キャリアを積んだ方の講演が多い印象ですが、若手の方々の話を聞くことができたのが良かった。特にメタジェンの伊藤さんのお話はベンチャーならでも、今までいわゆる大企業にしか興味がなかったのが、ベンチャー企業も視野に入れてみようという気持ちになった。
30	企業で研究職についているひとが周りにいなかったの、若手から役職者まで話を聞けてとても参考になった。
31	2日目の講師の方の就職経験談が参考になった。 特にDAICELの玉置さんは自分と考え方が似ており、業務時間内に終わらせられるよう仕事をするというお話にすごく共感した。
32	各講師がそれぞれ自身の行動指針となるもの(漢方の研究がしたい、コンピュータープログラムに携わりたいなど)や自身が会社に勤める上での理念など(他者と異なるスタイル、独自性の尊重)を持っていることを感じた。そのため講演を聞いて自身も何ができるのか自己分析を通して意識していきたい。また例え今までの自身の経験が有効に活かせない/経験がないことについても結果的に役に立ったと思えるよう取り組む姿勢の重要性を感じた。
33	企業の研究と大学の研究の違いが理解できた。
34	年の近い先輩の話を聞く機会がこれまであまりなかったので、具体的にどのようなワークスタイルなのかを知れて参考になった。
35	就職先を選んだ理由が各人それぞれで面白い。
36	ベンチャーの研究員が1から10まですべて行っていることが印象に残りました。
37	企業が若手研究員に望むことが分かったので、就職するまでに身につけられる範囲で身につけていきたいと思った。どの企業でもイノベーションが重要であると思っていたが、漢方などを中心的に研究をしているクラシエなどではそれが難しいということがとても印象的であった。
38	博士課程へ何となく進んでもその後のキャリアに影響はないこと。
39	大学院を卒業した後に、自分でキャリア選択する際の参考にしたい内容ばかりだった。実際に企業で働くことを考えると漠然と不安な気持ちになっていたが、5人の講師の方の考え方やビジョン、現在の仕事などについて知ることができたので少しイメージが具体的になった。

[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

40	様々な企業の方が実際に講演してくれる機会はなかなかないと思うので、参考になりました。
41	最初から研究をしたくて大学院に行ったわけではないが、研究職についている人がいることが印象に残った。
42	ダイセルの方のお話しがとても印象に残りました。ワークライフバランスを大事にしたいので、残業をしないということに重きを置いている働きかたがとてもいいと思い、真似したいと思いました。
43	自分の仕事に誇りをもっていらしゃることが話している様子から分かりました。自分もそのようになりたいと思いました。
44	いろいろな経験をしている人は一つに絞ってそれしかできない人よりも多くのチャンスや業務ができることがわかった。虫食いで浅くやるのもいいが、ある程度深いとより仕事としても高度なものを期待されることが多いと思った。 新しいことも研究の方法が生かされることは大変心強い。全く違う業種に行くことが決まっているのでここまでやってきたことが遠回りだったのではないかと考えており、少し救われたと思う。
45	就職に失敗して博士に進学し、そこから色々なことを学んだという話が印象に残りました。
46	ダイセルの講師の方の話は非常に身近に感じられた。研修環境の整った研究職を持った企業に私も就職出来たらよいなと感じた。
47	早いに越したことはないが、キャリアの選択は遅すぎるということはないことが分かった。
48	キャリアについて詳しくお話を聞けて参考になりました。また、研究には広い分野の知識が自ずと求められてくるということも興味深かったです。
49	キャリアや若手研究者に望むことについてお聞きして、自分の研学生活への姿勢を改めようという気持ちになった。
50	若手研究者に求められるものや企業が学生のどういう点を見て評価しているかが分かった。
51	企業の方々の略歴や経歴に際し、字面だけではわからない選択の時々感情や考え方を直接お話として聞くことができたので大変興味深かった。普通なら直接聞けないような内容も、自らお話していただいたことで、様々な人生のサンプルを得る貴重な機会となった。また、自分の専門分野に関わる研究をしたいという思いから企業就職に果たす方もいれば、専門に囚われずにもっと大きなスケールで夢や目標を掲げてそれにマッチした企業に務める方もいて、企業の中には実に多様な人々が所属しているのだと感じた。
52	博士進学について、いろいろな理由で博士に進学する先輩方を見て、進学についてそこまで思い悩む必要はないのだなと気持ちが楽になりました。

[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

53	大学では机上で実験を行っていますが、企業だと工場スケールで安定して生産できるような開発も求められていることがわかりました。博士課程に行くと就職に振りなのかと思っていましたが、講師の方々の話を聞くと博士課程でも他分野でも力を活かして企業で活躍できるということがわかりました。
54	僕は今修士1年生なので、就職活動の話が聞けてよかったです。僕も企業訪問などをした時は積極的に企業の方と話してみたいと思います。
55	企業に入ってから今までやったことのないことばかりで、今私達は「初めてのことに対処する力」をつけることこそが重要なんだと感じました。
56	比較的入社して間もない方と長い間企業に貢献されている方の考え方の違いが理解できた。
57	漢方の話と便の話は分野として興味があり、おもしろかった。また企業での研究において、それぞれの講師の方が、大学時代の研究で得た経験をどのように生かしているのかが知れて興味深かった。
58	ベンチャーと大企業では働き方は大きく異なること。
59	実際に企業の方の話を伺うことで、企業での研究開発がどのようなものなのかを学ぶことが出来た。
60	縁を大切にすると今後自分のためになるということが印象に残りました。自分が築き上げた縁を大切に自分が困った時に頼むということも簡単だけど、実践できていないと思い、今後の大学生活で出会う人、出会った人との縁を大事にしようと思いました。自ら運を身につけるといふ点になるほどと思いました。
61	先輩方がどのような道を辿って今の仕事をしているかを聞いたので、企業に就職するというイメージを持ちやすくなった。また、本音を語ってくれたような印象をうけ、とても積極的に受講することが出来た。
62	就職活動はすごく頑張らなければいけないイメージだったが、5名の講師の話を聞いて、そのイメージが少し払拭された。もちろん頑張らなければいけないが、学生時代に研究や自分の興味があることに如何に真摯に向き合うかが大切なのかと感じた。
63	様々な分野についてより深く理解しました。
64	意外と、皆さん迷われた上で入社されている印象を受けました。もちろん、伊藤さんのように運命的な出会いを契機として入社された方もいらっしゃいますが、他の方、特に若手の講演を聞いていると、紆余曲折を経て最終的には人との縁を頼ったように思います。考え方としては「どこでもいいから入社したい」よりは、東さんが仰るような程度の「理想」を持った方が企業を探しやすいのかなと感じました。
65	企業と大学の研究の違いについて学べたことが最も印象的だった。大学では自分の興味のある内容について深く掘り下げながら研究を進めることができるが、起業では限られた時間の中で顧客や社会のニーズに合った研究が必要であることが分かった。そのために幅広く興味を持ち、その中で掘り下げていきたいことを決めるといふ視野の広さが企業での研究活動に必要なことを学んだ。

[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

66	研究職に就く場合、必ずしも自分が希望した分野の研究はできずに、博士まで進んでも全く未知の世界に触れることが多い為、ただ何となく研究が好き、研究で食べていきたいということでは就活はうまくいかないこと。また、未知の分野の研究に配属されても貪欲に取り組むために、狭く深く学ぶよりも、様々なことに興味がある人材の方が好まれること。
67	企業ごとの研究開発の違いについて話が聞けて参考になった。
68	今まで企業全体の取り組みなどを見聞きする機会があったが、具体的な企業での研究について聞く事がなかった。そのためクラシエの方の質疑応答での製品開発の為に使用する植物をどこから購入するのかといった話は新鮮で印象に残った。
69	普段受けることができる企業説明会では聞けないようなお話を聞くことができた。特に研究開発の過程を詳しく聞く機会は限られているので大変勉強になった。
70	自分の専門から離れた分野を担当することになっても、努力次第で乗り越えていけることを全ての講師の方から感じました。
71	ダイセルの玉置さんのお話は非常に印象に残りました。研究職は全員が目をキラキラさせて、意識が高い人達と考えていましたが、玉置さんは周囲の人や環境に流されながら研究職までたどり着いており、今まで自分が普通と考えていた研究職の人のイメージとは違ったため、印象に残りました。
72	本学の直接の先輩であったり、歳の若い研究者の方々の声は非常に理解しやすかった。
73	それぞれの企業毎に企業色が強く出ていて、今後就職活動の中で「自分のやりたいこと」に加えて、「自分と雰囲気があっているか」も自ら企業選びの基準に入れていこうと思いました。また、講師の方の多くは学生時代の研究と直接関係のある研究をされていなかったことから、大学や大学院で身につけ、企業研究で役立つものは知識や技術よりも研究する姿勢やPDCAサイクルの回し方であると学びました。今後の就職活動において非常に勉強になるお話でした、ありがとうございました。
74	クラシエの講師の方の講演で、漢方の仕組みや、講師の経歴が印象に残りました。
75	研究の就職は意外と縁の要素もあるのだと感じた
76	どの企業も既存のビジネスモデルのほかに新規事業への挑戦を試みていて、やはり大きな企業でも常に新しい分野の事業に挑戦しないと存続は厳しいことであると感じました。また、製品開発の際になぜ、いつ、どこ、だれ、なに、どのように、いくらを考えることを改めて学びました。
77	メタジェンの講師の話がかなり面白かった。就職してから自分が主体となって研究を進めるというのはあまり考えたことがなかった。
78	講師の方が学生の時、就活に向けて行ったことや、当時の将来のビジョンや考え方などをありのままに述べて下さったので、現在の自分との共通する考え方や、これから実践すべきことが明確で非常に参考になりました。
79	学生時代の研究テーマと直接関係が無い研究開発をする場合があることを知って驚いた。

[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

80	クラシエ製菓の講師の話聞いて、はじめは、自分自身の大学時代の研究に関連した職種に就きたいと思っていても、辞令など自分が希望する部署につけないこともある。しかし、目の前の仕事に一生懸命に向き合うことで新たに見えてくるものもあると感心しました。
81	水産科学院の卒業生の方の体験談が大変参考になりました。特に、講師の方の専門分野が私の専門分野と近かったので、就職後の研究開発職としての仕事のイメージをするのによかったのではと考えています。個人的には、ベンチャー企業で働いておられる講師の方の、仕事に対する熱意が大変印象深かったです。
82	新しいことに対するチャレンジ精神
83	講義の中で特にクラシエさんの話が面白かった。漢方自体の知識も得ることができたし、白湯の話などの、ちょっと一息のコーナーは、長時間のプレゼン（講義）では効果的だなと思った。
84	年代の近い先輩方の就活の時のお話が聞けたことが、とても勉強になりました。具体的に就活をしていた時に気を付けていた点や、自分自身に足りなかった点等を踏まえてのお話が特に参考になりました。
85	さまざまな企業での働き方について聞くことができ、将来を考える際に大変参考になりました。
86	ダイセルの玉置さんの話が一番印象に残った。大学と企業の違いの話について、給与があるかないかということは自分も以前から考えていたが、その事実からどんなことがいえるのかなどもおっしゃっており、働くことへの実感が増した。
87	企業によってスライドのフォーマットが予想以上に違ったり、講師の方の喋り方に特徴があったりしたことが印象的でした。つい更にわかりやすくするなら自分はどうしたらだろうと考えながら観てしまいました。
88	マイナビ等のツールでは研究開発職の話がなかなか聞けないので、痒い所の手が届きました。大学院での研究内容は将来関係なくなる人が多いと聞いたことがあり、研究の意義を見失っていましたが、今回の講演により、将来も自分が興味のある分野で研究を進められそうだと嬉しく思ったのと同時に、残りの大学院での1年半の研究に精を出そうと思えました。
89	どのかたも、予備知識がない分野に配属されても、大学時代に培った研究の方法やチャレンジ精神を応用して対応しているんだなと改めて感じた。
90	講演して下さった先生方のキャリアパスのお話や入社後にどのような研修等を経て配属・転属されるのかといったお話は大変参考になると感じました。また、その企業に就職したきっかけや企業での研究開発でできたことのお話も興味深いです。
91	企業によってキャリア委の積み方や仕事内容が大きく変わり、個人にあった社風の企業を選択することが重要であると感じた。

[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

92	今までは、企業で研究する上で差別化や研究の先にお客様がいることを考えたことがなかったのですが、大学での研究よりも社会に還元されている実感を持ちやすそうという点が印象的でした。
93	大学の研究で具体的に行った内容と言うより、研究を行う上での考え方や課題解決のためのプロセスが身につくことで企業における研究にも活かすことができるという点。
94	企業研究における研究の考え方が参考になった。
95	様々なタイプの企業から、同じような役職についてる人が招かれており、比較できるのが良かった。
96	参考になりました。
97	どの分野の研究開発でも同じ専門内容を長年やり続けるのではなく、配属先が数年ごとに変化したりと様々な分野で活躍できることが期待されているんだなと感じました。
98	自分のやってきた研究の専門性そのものというよりは、研究の過程で得てきた論理的な思考過程が必要とされていると感じた
99	博士課程を修了した方々が、どのような経緯で自分の進路を決め、その後何を思い修飾したのががわかりやすく多様で非常に参考になった。

[18]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

1	大学ベンチャー系
2	私が全く知らない分野（ライフサイエンスや製薬以外）の方のお話を伺いたいので、広告業界や商社の方々のお話を聞いてみたいです。
3	IT系
4	公務員
5	材料系
6	北海道の企業や、公務員の方の講演を聞いてみたいです。また、現役の博士課程の方のお話も聞いてみたいです。
7	繊維業界について興味があるので、繊維業界の研究職について講演を聞いてみたい。
8	自分自身が小売りやIT分野についても興味があるため、小売やIT分野。

[18] 今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

9	化粧品
10	農業分野・ICTや施設栽培利用の分野
11	化粧品・製薬業界
12	開発された商品を売る営業部門の方のお話にも興味があります。
13	創薬関連企業の臨床開発職の方のお話をお伺いしたいです。
14	大手製薬会社
15	製薬企業・化学メーカー
16	卒業後に新卒でどこかの企業に入社するのではなく、起業をしたり何か別の経歴を挟んだ人たちの話が聞きたいと思う。
17	学術書の出版業。
18	総合商社 外資系消費財メーカー/マーケティング
19	食品の開発
20	大学発ベンチャーを経験した人
21	国家公務員の方のお話をきいてみたいです。
22	食品業界、国家公務員
23	食品・環境コンサルタント・官公庁(農林水産省・環境省)
24	今回マルハニチロの講演を聞いて、商社をメインとした企業についても興味湧きました。そのような企業に修士、博士がどのような考えを持って就職したのか講演してほしいと感じました。
25	コンサルや総合職などの分野

[18] 今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

26	今回はクラシエ製薬(漢方)だったので、医療用医薬品を主に研究開発している企業の講演も受けてみたい。
27	製薬企業
28	科学を伝える仕事をされている方のお話が聞きたいです。 (マスコミ、出版、教員など)
29	情報学の専門から企業に就職した方の講演を希望します。
30	化粧品の開発に関わる方の講演が聞いてみたいです。また、修士卒の方のお話も聞いてみたいと思いました。
31	博物館関係の研究をしているので、展示をつくる会社(乃村工藝社、日展、丹青社など)の話を聞いてみたい。
32	環境アセスメントや環境コンサルタントをやっている企業
33	環境(リサイクルなど)、材料系研究開発部(ナノテクノロジー)
34	特にないです。
35	世界進出を試みている企業に興味があるため、様々な業種においてそういった企業の話を知りたい。
36	銀行や証券
37	種苗関係
38	食品メーカー
39	コンサル
40	自身、薬学部出身ということがあって製薬業界には非常に興味を持っている。クラシエさん以外ももっと多くの人の話を聞いてみたい。特にジェネリックを中心に扱っている会社の実態については全く分からないので興味がある。
41	消費財メーカーなど
42	再生医療

[18]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

43	製薬分野に、合成をしていないライフサイエンス分野から入った人の話を聞きたい。
44	化学メーカー
45	大学ベンチャー系
46	エンタメ業界やベンチャー企業
47	博士課程修了者で研究職以外の業務に携わっている方の話が聞きたいです。
48	公的機関の研究職について
49	食品メーカーの基礎研究と研究開発についてお聞きしたいです。
50	食品業界、製薬業界、理系公務員
51	研究職を経てほかの業種に従事している人
52	実際に自分が研究をしている性格上、どうしても研究志向に陥りがちであると感じてしまい、企業選びなど人生設計に対してバイアスが生じていることが否めない。したがって、コンサルや商社など、理系人員が少ない職種の方々のお話をきけると良いと感じた。仮に、全く興味がわかなくても、それはそれで自分が本当にやりたいことを見つける良いきっかけになると考える。
53	食品業界、製薬業界の研究開発職の方に講演してほしいです。
54	バイオ系 医療機器開発 品質分析
55	企業に関しては大企業、ベンチャー企業、成長途中の企業など様々な企業があり、非常に参考になりました。自分はどのような企業に入りたいか考えるきっかけになったと思います。業種に関してはプログラミングや情報系などの企業に関してもあるといいと思いました。
56	食品企業、IT・データ系企業
57	製薬企業について

[18]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

58	酒類メーカーの方 理系院から文系職（コンサルや商社）についての方
59	本公演にあったクラシエさんのような化学企業の研究所のお話を聞いてみたいです。
60	製薬企業
61	化学メーカー
62	マスコミ、種苗、食品
63	都市開発や建築業。現在毎年のように大雨による洪水が起こったり、規模の大きな地震が予測されていたりする。その中で安心な街や建物をどのようにして作るのか。また今後オンラインが当たり前になったときに、家以外の物理的空間の必要性は下がってくると思う。そういった中で魅力的な空間がどうやって作られるのかを聞きたい。
64	航空測量分野です。
65	総合商社 物流 環境ベンチャー
66	国の研究機関の方のセミナーを受講したい。企業の方は就活サイトでの企業セミナーで話を聞くことができるが、公的機関で研究を進める方の話を聞く機会が少ないからである。
67	5人とも業種がある程度ばらけていてよかったと思う。今回の業種の方を今後も講師としてお招きして頂きたいが、自分の就職への興味を考えると、医薬品と食品会社の方の講義をもう1人ずつ聞きたかった。
68	公務員
69	飲食関係に関心があるので、マルハニチロといった水産に関わる食品会社以外の飲料などの分野の講師の話を聞いてみたい。
70	メガベンチャー、メーカーのサプライチェーン
71	化粧品や香料業界の一般企業
72	今回の講義は5者5様の内容でとても面白かったです。それぞれの企業の特徴の違いもありますが、研究に対する考え方の違いもあり、面白かったです。今後も、タイプや経歴の異なった方々に講演していただければ、この分野がいいというのは特にありません。

[18]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

73	ベンチャー企業での研究開発の採用からバリバリに働くまでの話
74	・理系出身総合or専門商社の方 ・外資系メーカーの方 のお話を伺ってみたいです。
75	化粧品、化学メーカーのマーケティング部門
76	飲料メーカー、食品メーカー
77	企業ではありませんが、公務員として研究に携わっている方にも講演してほしいです。
78	インフラ系
79	知的財産の管理に関わる方の講演がありましたら参加したいと思います。
80	インフラ分野（鉄道・道路）や物流分野の企業の講演を聴いてみたいです。
81	生化学分野の講師が今回多かったことから、モノづくりなど技術系の企業の話をもっと聞きたいと思った。
82	私自身の専門分野とはあまり関係がありませんが、国際協力(例えばJICA)や世界銀行など、他国政府機関とのやり取りが多い法人で働かれている方の話を伺ってみたいです。
83	化学メーカーの営業職 食品メーカーの生産技術職
84	コンサルティングや商社の講演が聴きたい。
85	自身の研究分野に近い、食品、化粧品関係に最も興味があります。ほかには、マーケティングやインフラ関係の業種にも個人的に興味があるので、ご講演があれば、ぜひ参加させていただきたいです。
86	コンサルタント、保険業界
87	鉄道などのインフラ
88	サイエンスコミュニケーターの方の話に非常に興味があります。

[18]今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

89	化粧品の企画と研究開発 食品(大手カフェ、飲料系、製菓)の企画と研究開発
90	外資企業
91	特に講演して欲しい企業・業種は思いつきませんでした。設問17の回答の分野で活躍されている方のお話は聞いてみたいと思います。
92	金融関係の企業に勤めてる人の話を聞きたいと思った。
93	環境コンサルタント
94	技術職、生産管理職
95	金融
96	出版業界
97	エンジニア
98	食品や化粧品の研究開発の業務について講演していただきたいです。
99	日清食品

[19]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

1	二度目の参加でしたが、様々なバックグラウンドを持ち、多様なキャリアを歩まれていらっしゃる先輩方のお話を聞いて大変有意義でした。
2	オンラインなのが残念でした。
3	何か演習とかあれば良かったと思います。
4	音声がほかの講義動画などと比べて小さく、聞きにくかった。
5	今年是对面での講義ではなく、直接質問できなかったことが残念でしたが、好きな時間に視聴できた点で良かったです。

[19]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

6	<p>5名の講師の方の講演を聞くことで、様々な企業の開発理念を聞くことができ、企業をより身近に感じることができた。博士課程出身の社会人の方に話を伺えるはなかなかないため、大変貴重な時間だった。このような事態で仕方ないことだが、録画映像であったため、音声がかもっており聞こえない箇所があったのがとても残念であった。</p> <p>学生からの質問により、自分が感じている疑問点を解消してもらえたり、新たな視点を与えてもらえる点がとてもよかった。</p>
7	<p>企業説明会だけではわからないような、研究開発職についての実態を詳しく知ることが出来たので、自分が今後就職活動を行う上で非常に参考になりました。</p>
8	<p>色々な人の話が聞けて良かったです。</p>
9	<p>本年度は映像過去撮り授業ということで異例の形式でしたが、無事授業を受けることが出来て良かったです。画面もある程度拡大すれば視聴に問題はありませんでしたが、音声聞き取りづらい箇所が多かった印象を持ちました。</p> <p>ガイダンスが今年版になっていたこと、また見方の大筋を示していただいたことは大変向き合いやすかったです。</p>
10	<p>休憩時間は除いてほしい</p>
11	<p>動画の視聴期間をもう少し長くして頂けると助かります。個人的に、平日は授業や課題や自分の研究であまり時間が取れないので、土日があればもっとじっくり視聴できたように思います。</p>
12	<p>とても興味深い内容でした。今後のキャリアを考える際に役立つと感じています。</p>
13	<p>直接質疑応答できる機会があればいいと思った。</p>
14	<p>今年は新型コロナウイルスで仕方なく、対面であれば問題ないと思うが、動画の中のスライドが小さく、文字が見えなかったのが、スライドだけで見られるようにすると良いと思った。</p>
15	<p>キャリア形成においてとても参考になりました。コロナの関係で直接講義を聴けなかったのが残念です。</p>
16	<p>企業研究の具体的実状と、そこで働いている方の意識の双方が聞くことができ、大変参考になった。質疑も十二分に時間を取っていただいたことで、さらに議論が深まっているように思った。</p>
17	<p>今回すべてオンラインでの開催ということでしたが、1週間の動画視聴可能期間の中で10時間もの時間をとって一人で視聴するのが非常に厳しかったです。例年2日に分けて開催しているとのことですが、オンラインとなると研究室を休むことができず、まとまった時間を確保しにくいので、もう少し短くまとまった動画にしていたけるとありがたいです。</p>
18	<p>動画がどこに掲載されているのか、探すのが大変だった。もう少し丁寧に案内をしてほしかった。</p>

[19]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

19	リアルな話を聞くことができてよかった。
20	学生さんからの質問は自分も聞いてみたいことだったりしたのでとても有意義でしたが、ビデオということもあり声が聞き取りにくいところもあったので、やはり直接講義を受講できたら良かったなと思いました。企業の方のお話をここまで長い時間きける機会はなかなかないので、とても貴重な講義内容でした。今後このような機会があったら是非受講してみたいと思いました。
21	とても勉強になりました。
22	動画の途中、休憩が一箇所カットされていないところがあったのが気になった。
23	今年のオンライン授業によりオンデマンド形式での授業でしたが、大講堂での授業を撮影した映像をそのまま使用しており、音の反響や撮影機材のノイズ、見づらいスライドがあるなど気になる点が多くありました。企業側の都合もあるため難しいかもしれませんが、今回の授業に対して、オンデマンド用に撮影し直して欲しかったです。内容に興味があっただけにこの点が残念に感じました。
24	今年だけの特例かもしれないですが発表者のスライドの文字が細かくて見づらかったです。
25	今回はコロナウイルスの影響で仕方ないかもしれないが、今後オンラインで行うときは講義をもう少し分割してほしい。 一つの動画ファイルが5時間以上あると読み込みや再生が遅くなることがあった。
26	中堅の方と若手の方の両方の方のお話を聞くことが出来たのでそれぞれ参考になる部分があって有意義な時間でした。
27	企業研究について詳しく知ることができたので良かったです。 自分の体調が悪かったというのかもしれませんが、通常(1学期・夏ターム)の講義が続いている中、1週間という短い期間で12時間近くする講義をオンラインで聞くのは辛かったです。もしまた同じような機会があれば、公開期間をもう少し長く設定していただけると助かります。
28	今回は新型コロナウイルス感染症の影響のため、オンラインでの受講になりましたが、一部スライドの文字が読めなかったため、スライドの画像を動画で流して欲しいと思いました。
29	非常に興味深い内容ばかりで、今後の自分のキャリア形成のためにいろいろ考えるきっかけとなりました。オンラインでの講義でしたが、ファイルを講師の方ごとに分けていただけるともっと見やすかったです。
30	昼間は他の授業があり、隙間時間や夜に視聴していたが、なかなか5時間半の講演を2本1週間で見るのは大変だった。
31	講演者5人それぞれ違う仕事、違う立場、違う考え方であり、いろんなお話を聞いたのが良かった。

[19]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

32	企業の方のこれまでの経験についての生の声が聴けとても貴重な体験であると感じた。 今回オンデマンドによりやや断続的に聞かざるを得なかったため、来年開催されるなら参加したい。
33	動画視聴可能な期間をもう少し長くして欲しいです。
34	ぜひ今度はオンラインではなく直接その場で話を聞いてみたいと感じた。
35	キャリアを考えるいいヒントになります
36	視野を広くすることがどのような業界でも重要な事だと理解しました。
37	就職した後だけではなく、就職活動の際にも利用できるようなことを学ぶことができ、非常に良いセミナーであると思った。セミナーを聞く前は、自分の興味のある企業以外の話を聞く必要性を感じていなかったが、聞いた後には興味のない企業でも就職する前、した後に気をつけるべきことに関して共通点が多かったのも、様々な企業研究することは自分にとってプラスに働くのではないかと思った。 堀場製作所の方が話しているときの声が聞き取りにくかった。
38	動画公開期間が短い
39	函館の人が質問しているときや堀場製作所の方が公演している時の音質が非常に悪く聞き取れなかった点を改善してほしい。11時間の動画を見るのは非常に大変だった。コロナ禍で仕方ないとは思いますが、対面で実際の講師の人の話を聞きながらでないとは集中できないと思う。
40	今年はオンラインでの授業であり集中講義の動画時間から考えると、普段の研究室生活等も考慮して、もう少し動画視聴可能期間を延長して欲しかったです。
41	世代の遠い先輩の話はキャリアを考える上でためになる部分はあったが、一場面一場面の話が短かったため、具体的に想像することが難しいところもあった。一方、世代の近い先輩の話は、μまだ経験が浅いが故に一場面一場面の話が具体的で親近感が持ちやすく、イメージしやすかった。
42	幅広い職種の方がお話しされていてよかったです。 ただ、1人目や2人目の方は、年代もあるのかもしれませんが、声がとても聞き取りづらかったです。質疑応答は昨年度のもので仕方ないとしても、スピーチの部分はやはり授業用に撮り直しをお願いして欲しかったです。
43	大学でキャリアに関して学ぶ機会はそう多くないので、非常に勉強になりました。
44	録画だったのでしようがないと思うのだが、音声聞きづらいところがちらほらあったので、別撮りにするなどの対策をすると良いと思った。
45	音量を上げてても声が聞き取りにくい人がいたので、音質を改善して頂ければ幸いです。

[19]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

46	堀場製作所の方の声が聞き取りづらい点が多く、課題の取り組みに支障があった。
47	動画をもう少し小分けにしてほしい。
48	今年度だけだと思いますが、音声聞き取りづらい部分がありました。函館からの中継や鈎さんの講演の途中からの部分です。
49	できれば、もう少し配信期間を長くしていただけたらありがたいと思います。
50	ベテランの方から若手研究員のキャリアや業務内容を知ることができ今後の就職活動に役立つ情報が満載でした。ただ今回コロナの影響でオンデマンド方式で去年の動画を視聴したが、五時間の動画を視聴するのは目が疲れました。また動画公開期間が一週間で研究活動と両立するのは少し大変でした。
51	キャリアマネジメントセミナーを含めると、10社近くの方のお話を伺うことができ、自分では探せない内容も知ることができて大変有意義であると感じている。大学側が公式に企業の情報を提供してくれることは、情報源としても信頼でき、これからも積極的に発信していただきたいと思う。セミナーについては、タイプの異なる講師陣が揃っていて、人の多様性を実によく知ることができた。要望は単純で、もっと多くの企業の方のお話を伺う機会を増やして頂ければありがたい。また、大学院生だけでなく学部生に対しても広げていけば、早いうちから人生設計の一助になるのではないかと感じた。
52	堀場製作所の方の音声はやや聞き取りにくかったです。 北大出身で研究職で活躍している方々の話を聞ける機会は少なかったので、受講してよかったなと思っています。
53	博士課程卒の方の話を聞きたいと思っていたため大変参考になりました。今後の進路選択に活かしていこうと思います。オンライン開催ということで、音質が悪く聴き取れなかったり、音量が小さく聞こえない箇所があったため、音質と音量の改善をしたいと思います。
54	オンラインだからか、特に堀場の方の声がどうしても聞きにくかったので、音量などを改善してほしいです。
55	若手の3人の方が全員博士卒で、博士課程に対するモチベーションが以前よりも少しわきました。ただ、近年における修士卒でのキャリア形成の話も聞きたかったので、終止卒・学部卒のお若い方などもいて欲しかったです。 例年は企業の方との懇親会は博士学生のみということでしたが、修士にも設けてほしいです。
56	事前に告知されていたとはいえ、様々な講義が延期され、本来ならば既に終わっている授業も重なり研究室もある中で公開期間に休日が含まれていなかったため講義をゆっくり聴く時間がなかった。
57	オンデマンドスタイルであったため、自分の時間に合わせて視聴できたのでよかったです。

[19]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

58	(オンラインでの視聴に関して) 1日単位でビデオをアップロードしていましたが、できれば講演者ごとのアップロードが良かったです。時間帯にもよりますが、たまに快適な視聴が出来ないときがありました。
59	自分の今後のキャリアを考えるのに役立つセミナーでした。
60	仕方がないことですが、動画なので聞き取りにくい声とか資料が見にくい部分があって、実際に講演を聞きに行きたかった気持ちが大きかったです。でも、気になった部分の繰り返し見ることが出来たので、動画で良かったとも思いました。
61	堀場製作所の方の講演の際、聞き取りづらかった。せっかくの機会なのでオンラインではなく会場で聞きたかったし、そうすればこのようには感じなかったであろうが、状況が状況なので仕方がないことだと自分では納得している。
62	今年は異例の事態なので仕方がないのだが、動画の解像度が低く、公演中のスライドがかなり見づらかった
63	大変勉強になりました。ありがとうございました。
64	特に御座いません。再び対面式で開催できる日を待っています。
65	大変興味深い話を短期間で聞くことはとてもためになった。ただ、動画がかなり長いため、1週間ではなく、もう少し長い動画視聴期間でゆっくり話を聴きたかった。
66	今回、鉤さんの講義が音声がつぶれていて聞きづらく、何といているかわからない箇所があった。私が通常より耳が悪いこともあるが、他の4方では感じなかったことから、映像授業にする場合、音声に気を付けてほしい。
67	次回もオンラインで講義があるのなら、平日は実験などで時間を取るのが難しい為、視聴期間に土日も含めてほしい。
68	動画公開の期間が短いにも拘わらず、いつからなのか予告されるのが遅いように感じた。そのため受講する時間を確保するのに苦労したので、今回のような録画配信のような講義形式の場合は早く期間やその形式を予告して欲しいと思った。
69	各企業約2時間ずつもお話を聞く機会は少ないのでとても貴重な経験になった。またそれぞれのキャリアも様々で転職なども人生の選択肢としてありだと学びました。
70	世代の離れた講師の方からは仕事への向き合い方、世代の近い先輩からは就職活動での心構えを学ぶことができました。

[19]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

71	研究職へのイメージが少し変わりました。特に玉置さんは就職できずなかったため博士に進んだという後ろ向きな理由で進学して、さらに博士の時の就活が初めは上手くいかなかったというお話は、研究職の方はすべての人が自分の意思ですべてを決める意識の高い方々ではないことを知ることができて、面白かったです。また現在は、定時に帰ることに全力を注いでおり、研究職は家に帰るのが遅いのではないかとこの考えも改めることができました。今回の公演ではベンチャーの研究職の方のお話も聞くことができよかったです。ベンチャーの方のお話は聞く機会がないので、知らないことを知れてよかったですし、ベンチャーに進むという道もあるという考えを持つことができました。
72	動画視聴後にも資料8が見れるようにしていただくと時間をかけてレポートが書けるのでありがたい。
73	今回はこのような状況下であるため、難しいことは承知の上で、質疑応答ができる時間があれば嬉しかったです。また、個人的に興味のある企業の方と少人数で座談会ができる時間があれば嬉しいです。
74	オンラインなため、こちらから質問できないのが残念だと感じました。
75	ビデオの視聴時間が短くスケジュール的に少し大変だった
76	企業研究の内容や歴史など詳しい情報が得られてとても有意義であった。映像授業だと分割して受講できるので良かった。
77	講義1日目の音声（特に後半）が非常に聞き取りづらかったので対応してほしい。
78	企業の研究開発について自分の力のみで調べるのでは限度があるので、このような企業の研究者の生の声を拝聴できるのは非常に有難く、研究開発への理解が深まったと思います。
79	分野別に企業の研究について聴くことができた良い機会になりました。学生時代に力を入れた方が良いことを知ることができたので、実践していきたいと思いました。
80	水産学部で講義をして、札幌キャンパスに映像を送る機会があってもいいと思います。
81	今回はビデオによる受講だったが、自分の見たい部分を何度も再生しなおして見直すことができ、大変良かったと思います。
82	実際に企業に勤められている方のお話を聞くことが出来て大変有意義であった。
83	セミナー自体の内容は濃く非常に面白いが、その解放期間が短すぎる。
84	研究職の方には多いのかもしれませんが、皆さん博士課程から企業に就職した方ばかりだったので、修士課程修了後就職を考えている私にとっては、修士課程から企業に就職された方のお話もお聞きしたいなと感じました。

[19]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

85	普段関わることのない方々のお話を聞くことができ、大変貴重な機会でした。
86	講師ごとに動画を分けてくださった方が、動画を視聴しやすいと思いました。
87	企業の分野が幅広く、異分野の研究職について知る良い機会となりました。誠にありがとうございました。ただ、一部のノイズや画質が気になってしまったので、記録する段階の質を向上していただければ幸いです。
88	新型コロナウイルスのこともあり仕方ない部分もありますが、去年の動画で少しがっかりしました。(十分ためにはなりました)スライドが少し見づらい部分がありました。 A-COSAでは実際に質問したりと、講師の方とコミュニケーションを取れることを楽しみにしていたので、今後のセミナーではリアルタイム配信なども是非検討していただきたいです。
89	オンラインでは聞きとりづらい部分がやはりあった。
90	大変興味深く参考になるセミナーでした。自分のキャリアマネジメントについて今一度考えるいい機会になったと感じます。
91	質疑応答の部分で、質問の部分が聞き取りにくい場合が多かった
92	スクリーン上のスライドが読みにくかったので、画像をもう少しトリミングするなどして大きく映してほしい。
93	正直動画が5時間を超える長さだと視聴前に面食らうので、講師の方一人につき1動画など工夫がほしい
94	オンラインで開講していただきたい。
95	大変面白かったです。ただ、画質が悪く試料が非常に困難でした。音質も同様です。また、動画をdlして再視聴できるようにして頂きたいです。
96	ありがとうございました。
97	今回公演していただいた方は博士で卒業してから企業に就職した方が多く、就職活動に関しては参考にならないことが多かったので、次回やるときは修士で卒業し就職した方の就活のお話を聞けたらなと思いました。
98	志望企業の一つであるマルハニチロさんの講義を聞いてよかったです。
99	先人たちの就職までの軌跡と就職してから現在までの流れが講演して下さる方ごとに異なり、自分がどのようなキャリアを進んでいくかという想像がより多角的なものになった。